

提出書類記入要領

※ 提出書類

1. 商店街よろず相談アドバイザー履歴書
2. 応募動機、過去の支援・助言の経験に関する書類

1. 商店街よろず相談アドバイザー履歴書

(1) 提出する履歴書につきましては、指定の様式に限ります。指定様式以外での応募は選考の審査対象外とさせていただきます。

(2) 保有資格における「その他」欄につきましては、国家資格または公的資格のみをご記入下さい。

(3) 「商店街の活性化に係る指導・助言等の経験実績」につきましては、下記をご留意の上、ご記入下さい。

① 直近5年の経験実績をご記入下さい。それ以外のものにつきましては、実績と認めない場合があります。

② 商店街（商店街振興組合、商店街（ショッピングセンター含む）の事業協同組合、共同店舗組合、法人格を持たない商店街組織）以外への指導・助言等は実績と認められません。

③ 講演会・勉強会等の講師、国等の各種委員会の委員、調査事業の実績等は、指導・助言等の実績と認められません。

④ 「商店街の活性化に係る指導・助言等の経験実績」の指導期間につきましては、図1のとおり指導・助言等の期間が分かるようにご記入下さい。（依頼元とは業務の依頼元のことです。）

(4) 「専門分野」「専門とする内容」につきましては、ご自身で得意と考える専門分野とその内容をご記入下さい。

	指導期間	市町村名
1	H22年3月～ H22年11月	△△市
	依頼元	アドバイザーの相手
	〇〇県	××商工会議所商店街 振興組合
2	指導期間	市町村名
	H22年7月～ 現在(継続中)	●●市
	依頼元	アドバイザーの相手
	中小機構	協同組合★★ショッピン グセンター
3	指導期間	市町村名
	H23年2月のみ	□□町
	依頼元	アドバイザーの相手

図 1

2. 応募動機、過去の支援・助言の経験に関する書類

- (1) アドバイザーの登録を希望される動機をご記入下さい。
- (2) また、これまでの業務経験、指導・助言の経験から、アドバイザーとして活動する場合にどのような支援を行っていくか、その抱負などをご記入下さい。

3. 選考の審査におけるポイント及び留意点

- ①添付資料等、指定された様式以外の書類は選考の審査対象外となりますのでご注意ください。
- ②履歴書における「商店街の活性化に係る指導・助言等の経験実績」につきましてご自身の指導・助言等の内容が具体的に記載されていることが必要です。「具体的な指導・助言の内容」の記載が事業名のみの記載や抽象的な表現による記載ですと、指導・助言等の内容が読み取れず、選考の審査において評価されない可能性があります。
- ③「職歴」、「商店街の活性化に係る指導・助言等の経験実績」など、履歴書の中で概ね3年以上の商店街に係る相談・助言等を行った業務の実務経験が読み取れるようにご記入下さい。
- ④履歴書における「専門分野」「専門とする内容」につきましてはご記入された「商店街の活性化に係る指導・助言等の経験実績」を踏まえ、得意な専門分野及びその内容をご記入下さい。

以上